

子どもの医療費助成 中学3年まで拡充されますが、3歳～小学3年の親は 薬代と自己負担額の引き上げで、4億3000万円の負担増

2月15日、市議会全員協議会があり、大西市長より来年度の予算について説明がありました。

大西市長が掲げていた「子ども医療費助成制度を中学3年までに拡充する」との公約のもと、2017年1月より子ども医療費助成の年齢が中学3年まで引き上げられることが示されました。

入院については、中学3年まで無料となるなど改善の方向が示されましたが、通院については、これまで500円だった自己負担を1000円に引き上げるほか、調剤（薬代）については院外の処方

1000円の新たな負担が課せられるなど、3歳～小学3年の子どもを持つ親にとっては、総額で年間4億3000万円の負担増となることも明らかになりました。

年齢引き上げのために必要な経費の大部分を、3歳～小学3年の親の負担を増やすことで賄う今回の制度は、真の子育て支援とは言えません。

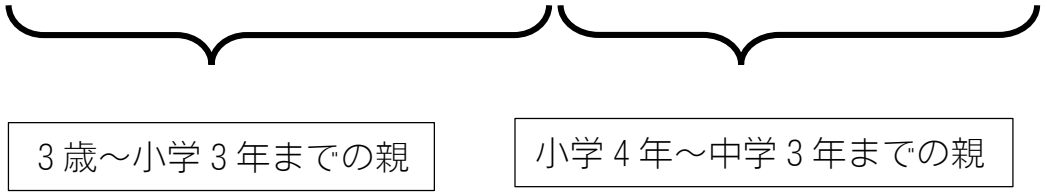
今議会には、MICE施設整備に103億円、桜町再開発を進める民間会社へは30億円の無利子の貸付予算なども提案されていますが、こうした税金の使い方を改めれば、子育て世代に新たな自己負担を強いることなく、子ども医療費助成を拡充する財源を生み出すことは可能です。

現行制度（対象年齢と自己負担額（円））

| | | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 |
|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|
| 入院 | 医科 | 0 | 0 | 0 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | 対象外 | | | | | |
| | 歯科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | | | | | | |
| 通院 | 医科 | 0 | 0 | 0 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | | | | | | |
| | 歯科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | | | | | | |
| 薬代 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |

今回の改定案（対象年齢と自己負担額（円））

| | | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 |
|----|----|----|----|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 入院 | 医科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 歯科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通院 | 医科 | 0 | 0 | 0 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |
| | 歯科 | 0 | 0 | 0 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |
| 薬代 | | 0 | 0 | 0 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |



3歳～小学3年までの親
4億3000万円
の負担 **増**

小学4年～中学3年までの親
4億9000万円
の負担 **軽減**



就学前の子ども（5歳と3歳）を持つ親からは、「この時期は、内科にかかり、その後、耳鼻科にかかるなど、病院をはしごすることも珍しくありません。窓口負担が倍となり、薬も新たな負担。子どもが同時に病気になることもあり、負担が一気に大変になった印象をうけます」とのご意見も寄せられました。

日本共産党 市議会だより NO. 985
 発行：日本共産党熊本市議団 2016年2月21日号
 上野みえこ なすまどか 山部ひろし 電話 328-2656
 熊本市中央区手取本町1-1 議会棟 FAX 359-5047
 メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
 HP：http://www.jcp-kumamoto.com/

2月議会に提案される主な予算

中学校のすべての教室へエアコン設置の予算 小学校もエアコンの設置にむけた設計経費が提案

子どもたちや保護者から要望が寄せられていた普通教室へのエアコン設置。中学校については、今年度、設計が終わり、いよいよ来年度に設置工事のための予算が提案されます。小学校92校についても、来年度に設計予算が計上され、再来年度以降、順次設置工事が進められる計画です。今回提案された予算

は14億3千万円となっています。

共産党市議団としても、学校現場での実態調査を踏まえ、一般質問で要望してきたこともあり、今回、エアコン設置の予算が提案されることをうれしく思っています。



障がいのある子どもが通う小学校2校に エレベーター設置予算が計上

障がいのある児童を持つ親から、小学校へのエレベーター設置の要望が出されていましたが、白川、東町小学校2校にエレベーター設置のための8200万円の補正予算が提案されます。

エレベーターのない状況では、階段昇降機での移動となり、体育や理科室など他の教室へ移動する授業に間に合わないなど、学校

生活にも支障がでており、改善を求める声が保護者から寄せられていました。当初は、車いす一台がやっと入る狭いエレベーターの設置が検討されていましたが、これも保護者からの要望があり、車いすと介助者が一緒に乗れる通常サイズのエレベーターが設置されることになりました。

MICE施設(仮称:熊本城ホール)整備に103億円 再開発の補助金34億円、無利子の貸付30億円

来年度から、桜町再開発で整備を行うとしているMICE施設整備に向け、本格的な予算投入が始まります。

新年度には、MICE整備に約103億円、再開発への補助金が約34億円、再開発を行う民間会社への無利子貸し付けのために約30億円が計上されるなど、莫大な税金が投じられます。

MICE施設については、民間が整備するホテルやマンションなどと比べ、面積当たりの

費用が3倍も高くなるなど問題点が指摘されています。なぜ市の負担が高くなるのか根拠を示さないまま、予算だけを計上することはあまりにも無責任です。また、再開発全体の事業フレームも最終的に確定しておらず、予算だけが独り歩きをしている状況です。

質問などを通じ、これらの課題を明らかにしていく決意です。

2月議会が、2月22日より開会します。
請願や陳情など皆さんの要望をお寄せ下さい

* 請願提出締め切りは、2月22日(月)午後5時まで

陳情提出締め切りは、3月3日(木)午後5時までとなっています

☆日本共産党市議団の一般質問は、上野みえこ議員です

3月7日(月)午前10時~12時

